

参加者
募集

参加体験型で行う 部落問題学習の勘所

参加体験型人権・部落問題プログラム（RAAP）ファシリテーター養成講座の
修了生達による実践が広がっています。
修了生による実践のなかで出てきた“悩み”や“迷い”は
私たちに、多くのことを考えさせてくれます。
参加体験型学習の中でも部落問題の実践は、
ニーズはあるけどためらいも多いのではないのでしょうか
実践を通じた“悩み”や“手応え”から学び
ワークショップを進めるために必要なことを、共に考えていきたいと思えます。
皆さまのご参加をお待ちしています。



人権・部落問題学習を共に考える

- 日時 2011年 **11月23日** (水・祝) 13:30~16:30
- 内容 ①RAAPプログラム「部落問題」の実践報告
②報告プログラム実施のポイントなどを考えるケーススタディ
- アドバイザー **森実**さん(大阪教育大学、RAAP養成講座講師)
- 報告 **百田忠浩**さん(RAAPファシリテーター養成講座3期修了生)
- 会場 **HRC** (ヒューマン・ライツ・センター)ビル
大阪市港区波除 4-1-37 JR 大阪環状線「弁天町」駅北口より北東約 700m
- 定員 人権・部落問題学習を進めている方 **20人程度** *先着順
- 参加・資料代 **2,000円**

- お申込について ①裏面申込書に要事項を記入の上、事務局までお送りください。
②E-Mail でのお申込時には、件名に「参加型研究会」とお書きください。
- 主催・お問い合わせ 財団法人大阪府人権協会
[人権に関する相談と支援、人権啓発を通じて、差別のない人権尊重社会をめざしています。]
〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 URL <http://www.jinken-osaka.jp/>
TEL:06-6581-8613 FAX:06-6581-8614 E-Mail info@jinken-osaka.jp

◆参加体験型人権・部落問題プログラム(RAAP<ラップ>)◆
大阪府人権協会が開発した、人間関係、人権概念、部落問題を学ぶための学習プログラム。
自分と人権問題(Rights)とのつながりを見つけ、学習が行動につながる(Action)
参加体験型の学習内容(Active Learning)で、社会に積極的に関わる(Participation)。

第6回 “参加型で学ぶ” 人権・部落問題学習を考える研究会

(財) 大阪府人権協会 行き

F A X 06-6581-8614

【第6回 “参加型”研究会 参加申込書】

■お名前(ふりがな)	■ご所属
■ご連絡先 住所 〒 電話) FAX) E-Mail @	
■今回の研究会に参加されない方で、今後の参加体験型学習に関わる研究会・講座案内の送付を希望される方は、下記にお名前、ご所属、ご住所、電話・FAX、E-Mailをお書きください。 * E-Mail か FAX を基本にお送りします。 名前 所属 住所 電話 FAX E-Mail	

*ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目的以外には利用しません。